

つくろう、未来を。
つくろう、素材で。

2021年8月31日
愛知製鋼株式会社

『愛知製鋼統合レポート2021』を発行

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、ステークホルダーの皆さまに向け、『愛知製鋼統合レポート2021』を発行し、本日より当社の公式企業サイト「サステナビリティ」ページにて公開しています。

本レポートでは、財務・非財務の情報を一体化させ、ESG※1経営の実践やSDGs※2への貢献を通じた中長期的な企業価値創造の取り組みを開示しています。今回は、昨年策定した「2030年ビジョン」の実行計画である「2021-23年度中期経営計画（新中計）」達成に向けた各事業の戦略に加え、激変する経営環境への対応、特に「カーボンニュートラル」実現に向けた具体的な取り組みを開示しています。

『愛知製鋼統合レポート2021』の主なポイントは下記のとおりです。

1. トップコミットメント

「2030年ビジョン」実現に向けた新中計の位置付けやポイントに加え、達成に導くための具体的な戦略とアプローチを開示。

また、激変する経営環境下において、持続可能な地球・社会、そして会社実現のため、全社一丸で生き残りをかけて挑戦する想いをトップ自らの言葉で発信。

2. カーボンニュートラル実現への取り組み

激変する経営環境の中から「カーボンニュートラル」にスポットを当て、2050年の実現に向けた推進組織や取り組みの詳細を開示。具体的な戦略や想定される課題、その対応策などを推進リーダー自らの言葉で紹介。

3. 新中計達成に向けた戦略

「2030年ビジョン」の最初の3年の実行計画である新中計について、ビジョンにおける3つの経営指針との関連を示しながら、カンパニーとコーポレートオフィスそれぞれの具体的施策を紹介。

今後も、本レポートなどを通じてステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にしながら、ESG経営の視点で社会へ貢献していきます。

※1 ESG：Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）

※2 SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）



表紙



内容例：トップコミットメント

◆本レポートは、愛知製鋼ホームページよりご覧いただけます。

<https://www.aichi-steel.co.jp/csr/index.html>